関西労災看護部

GOOD CARE NURSE

第 16 号

2025 年 3 月発行

職員の皆様はいかがお過ごしでしょうか？　先日、新年になったと思ったところですが、早くも令和 6 年度も終わろうとしています！

さて、GOOD CARE 第 16 号は ***BEST NURSE*** 特集です。

今年度 BEST NURSE に輝いた方々をご紹介します！！

★令和 6 年度　Best Nurse★

北 7 階病棟　山下紗季さん

　この度はベストナーシング賞をありがとうございます。新人の頃から N7 病棟で働かせていただき、師長、補佐、先輩方たくさんの方に支えられて、6 年間あっという間でした。
日々業務に追われて大変なことのほうが多いですが、少しでも病棟全体が働きやすい環境作りを出来たらいいなと思います。
今後も引き続き、患者・家族に寄り添った看護が出来るように頑張っていきたいと思います。

北 5 階病棟　佐藤帆乃佳さん

　この度は輝かしい賞を頂き光栄に思います。入職し 4 年目となり、重症や対応困難事例にも直面し、自分のアセスメントや看護が正しいのか悩むことも多かったです。どの事例も北 5 階のスタッフや多職種連携があったからこそ、より良い看護を提供することができました。今後も知識や技術を身に着け、患者に寄り添った看護ができるよう精進していきたいと思います。

北 6 階病棟　大呂雅子さん

　今回、ベストナース賞に選んでいただきとても嬉しく思います。私は、去年の 4 月からこの病院に入職しました。新しい職場環境と慣れない業務内容に戸惑いながらの日々でしたが、患者さんと接する時間は最高の癒しになっています。急性期という症状が刻一刻と変化する中でも自分の名前を憶えて笑顔で接してくださる中で、自然と笑顔になれる瞬間がたくさんあります。これからも、患者さん一人ひとりと関わる瞬間を大切に日々の看護を頑張っていきたいと思います。

南 5 階病棟　今江真未さん

　この度はこのような素敵な賞に選んでいただき、ありがとうございます。今年度は臨地実習委員として、実習環境の調整や学生指導に取り組ませて頂きました。　また、中堅研修も受講させて頂き、自己の課題を見つけ日々の看護を振り返る良い機会となりました。これからも病棟スタッフと共に患者・家族に寄り添った看護を行えるように努力していきます。

手術室　妹尾早恵さん

　今年は初めてチームリーダーを任され、リーダーシップの取り方や新人教育での関わり方について学びました。また、フロアーリーダーを任されるようになり、医師や看護師との連携や手術の進行に合わせたメンバーの采配について学びました。技術や知識はまだまだ未熟ではありますが、今後もこれらの経験を活かして、メンバーの一員として貢献していけるように努めていきたいと思っています。

医療連携総合センター　吉井早苗さん

　この度は素晴らしい賞をいただきありがとうございます。退院・在宅調整は一人ではできません。院内・院外の地域の皆様も連携して、患者家族を長い目で見ていきます。患者家族の精神的問題、身体的問題に加えて、社会背景に問題のある方など調整に難儀することも多々ありますが、今後もより良い看護ができるように精進していきたいと思います。

ICU　三好有紀さん

この度、Best Nurse 賞を受賞できたことを大変嬉しく思います。これまで支えてくださった上司や同僚、後輩の皆様、そして患者様との関わりを通じて得た貴重な経験があったからこそ、この賞を手にすることができました。　今後も、より良い看護を提供できるよう自己研鑽に努め、部署の発展に貢献していきたいと考えています。引き続き、皆様のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

南 9 階病棟　清水 悠衣さん

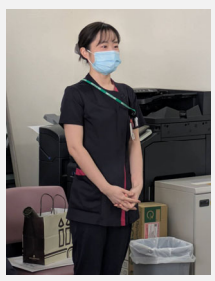
　この度はベストナース賞に選んで頂きありがとうございます。
今年はリーダー業務や新人教育にも携わり指導の難しさやチームの状況把握の大切さを実感する 1 年でした。
悩むことも多かったですが新人の成長と病棟スタッフの助けが働く糧になりました。
忙しい日々ではありますが思いやりを大切にこれからも頑張って行きたいと思います。
この度は、このような賞をいたいただきありがとうございます。

外来　大下歩さん

　この度はこのような賞を頂きありがとうございます。私は外来で以前から糖尿病看護外来を行っています。新たに排尿自立支援の資格を取得し今年度より尿漏れや自己導尿の指導など排尿ケア外来も始めました。これらの活動が今回の受賞に繋がったと思います。
　外来スタッフの協力にて看護外来が行えている事に感謝します。今後は院内に留まらず地域連携に繋げられるよう引き続き看護外来で患者様に支援を行って行こうと思います。

北 4 階階病棟　　山本玲菜さん

　今回、自分が患者様に寄り添った看護について改めて振り返る機会ができ、Best Nurse 賞といった形で評価して頂けて感謝しています。
まだまだ未熟な点も多いですが、病棟スタッフとも協力し、これからも病態についての知識も深めながら、精神的・社会的と患者様に対して多方面からサポートしていけるような看護師になれるよう努力していきます。



CCU 村上　捺実さん

この度は素敵な賞を頂きありがとうございます。今回、緩和ケアに移行した患者さんを受け持ち、急性期とは異なる看護に悩むこともありましたが、受賞できたのは師長さんをはじめ先輩方が日々ご指導してくださったおかげです。日々重症な患者さんを受け持つ中で、患者さんやご家族への看護に悩む場面は多いですが、指導頂きながら自身のケアを振り返り、より良い看護ができるようにこれからも頑張りたいと思います。

北９階病棟　齋藤楓さん

このような賞をいただき、とても嬉しいです。このような賞をいただけたのも指導してくださる先輩、支えてくれる同期、後輩、皆さんのおかげです。私は２年目の時に、大きな壁にぶつかり看護師を辞めようと思ったこともありましたが、化学療法室の皆さんをはじめ病棟のスタッフに支えていただき、ここまで頑張ることができました。私は忙しい中でも患者さんやその家族さんと向き合い、気持ちに寄り添い、その方々に合った看護ができるようこれからも頑張ります。

南８階病棟
川勝　菜生さん

このたびはこのような素敵な賞をいただきありがとうございます。今年はチームリーダーを任せていただき、自分自身たくさんの学びと成長のあった１年でした。このような賞をいただけたのも、忙しい毎日の中で共に支えあい、協力できるスタッフや病棟のメンバーのおかげだと感じとても感謝しています。
日々患者さんと関わる中で、悩むことや考えることもたくさんありますが、これからもコミュニケーションを大切にし、丁寧な看護を送れるよう頑張っていき

HCU　大津慶子さん

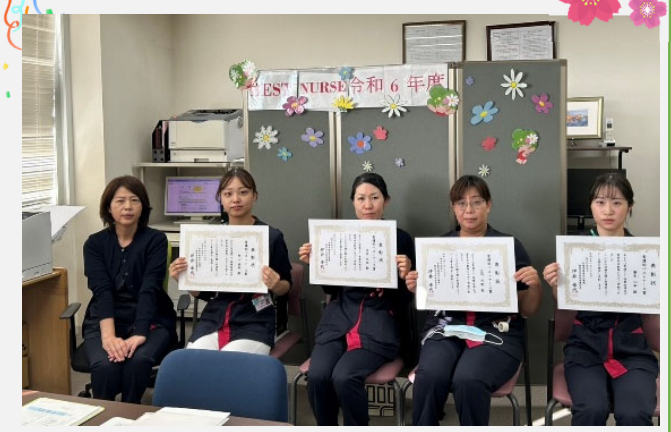
この度はこのような賞をいただくことができ光栄に思います。HCU では入職時よりお世話になっています。働かせていただく中で、最初は自分がする仕事に自信が持てず試行錯誤の毎日で辛い時期もありましたが、親身になって指導や相談に乗ってくださる先輩方のおかげでここまで成長できたと実感しています。後輩指導からリーダー業務まで任せていただけるようになり、まだまだ学ばせていただく事もたくさんありますが、自己研鑽しながら次は後輩へ還元していけるように頑張っていきたいと思います。

北 10 階病棟　正司万帆さん

北１０階病棟に移動となり２年になります。北１０階病棟は脳外科、耳鼻科の病棟です。脳外科の血管系の患者さんは、昨日まで元気で過ごされていたのに、意識障害、上下肢の麻痺が出現します。急な受傷に患者さんはもちろんご家族の衝撃も強く、患者さんやご家族にどのように関わればよいのか戸惑いの毎日でした。今は、その中で患者さんの日常生活を大事にケアしてあげる事が看護ではないかと感じています。清潔の援助を丁寧に実施することで、肺炎を予防でき、スキントラブルを防ぐ事ができます。ケアを通して、患者さんの変化も感じる事もでき、その事をご家族へお伝えするとご家族も安心された様子になります。この２年、看護の基本的な事が本当に大切なのだと感じています。耳鼻科疾患の患者さまは、人間として、特有の機能、言葉を話す、思いを伝える、話を聞く、食べる機能が障害されます。人間としての、その人らしさなどを考えならケアしていく事が難しいのですが、病棟の師長、補佐、スタッフと日々、悩みながらも看護実践を行い、看護のやりがいを感じることが増えており、看護師となり２０年以上となりますが、看護の楽しみを改めて感じています。体力的は大変ですが、自分らしい看護を継続できるように、病棟のスタッフに支えてもらいながら頑張っていきたいです。

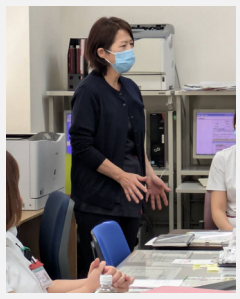
南７階病棟　原彩乃さん

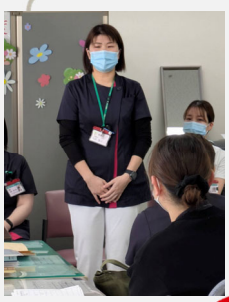
この度はベストナース賞という素晴らしい賞をいただきありがとうございます。若い頃は、患者さんに対しより良い看護を行うために「自分がどうするか」ばかりを考えていました。経験を重ねるなかで、自分だけの行動を考えるのではなく、他職種や他部署、自部署のスタッフとうまく連携をとることが、患者さんへの看護をより良くしていくことに繋がると実感しています。今後も、患者さんに関わる人々との連携を意識しながらより良い看護を目指していきたいと思います。



北８階病棟　田中　彩琴さん

この度は、このような素敵な賞に選んで頂き、ありがとうございます。　今年度は北８階に異動となり、新しい環境のため、不安もたくさんありましたが、病棟師長、補佐、スタッフの皆さんに丁寧に教えて頂き、多くの学びを得ることができました。これからもスタッフの皆さんと協力し、患者さんや家族に寄り添う看護を提供していきたいと思います。





南６階　藤本　心幸さん

この度はベストナース賞に選んでいただきありがとうございます。今年度、チームリーダーを任せていただきました。チームリーダーとして行動していく中で、リーダーシップをとりながらチームを引っ張っていくことの難しさを実感しました。継続したケアを定着させる難しさに悩みましたが、チームメンバーの協力により、より良い看護を皆なで考えることができたのではないかなと思います。大変なこともありますが、同期やチームメンバーに支えてもらい、頑張ることができています。これからも患者さん一人一人に寄り添った看護を提供できるよう頑張っていきたいと思います。

バリテスで皆様からの意見をお聞かせください。皆さんからの自薦、他薦は問いません「いいね！」情報をお待ちしています。　発行元：総務部門会